



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社フォーバルテレコム

コード番号 9445 URL <http://www.forvaltel.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 谷井 剛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 山本 忠幸

TEL 03-3233-1301

四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日

配当支払開始予定日

平成28年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	7,253	9.1	282	△14.0	276	△21.3	181	△18.9
28年3月期第2四半期	6,649	11.5	328	9.8	351	23.6	223	43.3

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 182百万円 (△18.9%) 28年3月期第2四半期 224百万円 (43.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第2四半期	10.87	—
28年3月期第2四半期	13.40	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第2四半期	6,468	2,088	32.1	124.35
28年3月期	6,803	2,041	29.8	121.48

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 2,075百万円 28年3月期 2,027百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
29年3月期	—	7.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円銭
通期	14,880	7.5	670	3.9	700	4.1	450	2.0
								26.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	16,693,200 株	28年3月期	16,693,200 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	— 株	28年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	16,693,200 株	28年3月期2Q	16,693,200 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予測数値と異なる可能性があります。業績予想等の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府・日銀による各種政策効果を背景に雇用情勢の改善などが見られるものの、新興国・資源国等の経済の減速や英国のEU離脱決定、米国の大統領選挙の行方など世界経済には不安要素が数多くあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが中核的な事業領域とする情報通信分野では、移動系超高速ブロードバンド接続サービスの契約数が急拡大し、ビジネスにおける効果的な活用や急増したデータ量への対応・セキュリティ対策が課題となっております。

このような環境の下で、当社グループは、法人向けVoIPサービス、法人向けFMC (Fixed Mobile Convergence) サービス、個人向けインターネットサービス等「IP&Mobileソリューション」と位置付ける利便性の高いサービスの拡販を中心に、中小法人及び消費者向けの各種サービスを提供しております。

具体的には、当社及び当社連結子会社である(株)FISソリューションズにおいては、光回線サービス「iSmartひかり」、法人を対象とした光ファイバー対応IP電話「スマートひかり」・「AmaVo」及びスマートフォンを利用したFMCサービス「ツーウェイスマート」並びに個人を対象としたISPサービス「iSmart接続-Fひかり」を中心に、インターネットサービス、情報通信機器販売等を提供しております。

当社連結子会社である(株)トライ・エックスを中心とするセグメントでは、当社サービスの利用顧客からのニーズが強い「ドキュメント・ソリューション」を提供しており、上流工程から最終工程まで一貫したサービスの提供が可能となっております。

また、当社及び当社連結子会社である(株)保険ステーションにおいては、中堅・小規模法人からのニーズが強い「コンサルティング」を提供しております。

これらにより、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が72億53百万円（前年同四半期比9.1%増）、営業利益が2億82百万円（前年同四半期比14.0%減）、経常利益が2億76百万円（前年同四半期比21.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益が1億81百万円（前年同四半期比18.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### 《IP & Mobileソリューション事業》

「IP & Mobileソリューション事業」は、VoIPサービス、モバイルサービス等の情報通信サービス全般を提供しております。昨年から提供開始したサービスが売上高・利益に大きく寄与し、当第2四半期連結累計期間の売上高は52億76百万円（前年同四半期比18.7%増）、セグメント利益は1億25百万円（前年同四半期比233.5%増）となりました。

#### 《ドキュメント・ソリューション事業》

「ドキュメント・ソリューション事業」は、普通印刷、印刷物のプランニング・デザイン等を行っております。厳しい競争環境に加え、大口案件の終了により、当第2四半期連結累計期間の売上高は8億69百万円（前年同四半期比8.3%減）、セグメント利益は97百万円（前年同四半期比41.4%減）となりました。

#### 《コンサルティング事業》

「コンサルティング事業」は、経営支援コンサルティング、保険サービス及びセキュリティサービス等を行っております。保険募集人の減少と保険業法の改正の影響を受けてのコスト増等により、当第2四半期連結累計期間の売上高は11億7百万円（前年同四半期比11.7%減）、セグメント利益は69百万円（前年同四半期比48.0%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債、純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は64億68百万円となり、前連結会計年度末比3億35百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金の減少（2億95百万円）、受取手形及び売掛金の減少（1億7百万円）、前払費用の増加（87百万円）及び未収入金の増加（74百万円）によるものであります。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は43億79百万円となり、前連結会計年度末比3億82百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少（71百万円）、短期借入金の減少（50百万円）及び未払法人税等の減少（1億36百万円）によるものであります。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における非支配株主持分の残高は13百万円となりました。また、純資産の残高は20億88百万円となり、前連結会計年度末比47百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び剰余金の配当によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2億95百万円減少し、6億76百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動の結果使用した資金は、37百万円（前年同四半期は1億55百万円の使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益2億76百万円、前払費用の増加額2億64百万円、長期前払費用の減少額61百万円及び仕入債務の減少額72百万円等によるものです。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動の結果使用した資金は、63百万円（前年同四半期は76百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出18百万円及び無形固定資産の取得による支出37百万円等によるものです。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動の結果使用した資金は、1億93百万円（前年同四半期は4億9百万円の獲得）となりました。これは主に、短期借入金の純増加額50百万円、長期借入金の返済による支出1億円及び配当金の支払額1億33百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月13日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間より適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	971,884	676,748
受取手形及び売掛金	2,033,539	1,926,202
商品及び製品	51,006	53,864
仕掛品	55,020	47,595
原材料及び貯蔵品	30,511	38,323
前払費用	943,993	1,031,655
未収入金	930,924	1,005,349
その他	241,767	217,395
貸倒引当金	△50,913	△65,210
流動資産合計	5,207,736	4,931,925
固定資産		
有形固定資産	108,394	101,106
無形固定資産		
のれん	31,548	21,487
その他	150,464	164,663
無形固定資産合計	182,012	186,151
投資その他の資産		
長期前払費用	1,122,286	1,060,545
その他	271,802	328,820
貸倒引当金	△89,033	△140,508
投資その他の資産合計	1,305,054	1,248,858
固定資産合計	1,595,461	1,536,115
資産合計	6,803,197	6,468,041
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,503,490	1,431,973
短期借入金	1,250,000	1,200,000
未払金	1,116,420	1,132,528
未払法人税等	203,061	66,618
賞与引当金	111,565	114,813
役員賞与引当金	66,558	26,503
その他	375,498	280,753
流動負債合計	4,626,594	4,253,191
固定負債		
退職給付に係る負債	130,942	124,620
その他	4,354	1,311
固定負債合計	135,297	125,932
負債合計	4,761,891	4,379,123

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	542,354	542,354
資本剰余金	42,353	42,353
利益剰余金	1,443,159	1,491,081
株主資本合計	2,027,867	2,075,789
非支配株主持分	13,438	13,128
純資産合計	2,041,306	2,088,917
負債純資産合計	6,803,197	6,468,041

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	6,649,603	7,253,751
売上原価	4,617,582	5,040,208
売上総利益	2,032,021	2,213,543
販売費及び一般管理費	1,703,613	1,931,195
営業利益	328,407	282,347
営業外収益		
受取利息	105	79
違約金収入	27,772	38,905
その他	5,152	4,199
営業外収益合計	33,030	43,185
営業外費用		
支払利息	6,999	6,460
持分法による投資損失	1,219	638
貸倒引当金繰入額	—	41,706
その他	1,564	36
営業外費用合計	9,784	48,842
経常利益	351,653	276,690
特別利益		
固定資産売却益	213	—
特別利益合計	213	—
特別損失		
固定資産除却損	1,735	154
減損損失	—	291
特別損失合計	1,735	445
税金等調整前四半期純利益	350,131	276,244
法人税、住民税及び事業税	110,939	83,613
法人税等調整額	14,598	10,428
法人税等合計	125,538	94,041
四半期純利益	224,593	182,203
非支配株主に帰属する四半期純利益	954	735
親会社株主に帰属する四半期純利益	223,638	181,467



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	224,593	182,203
四半期包括利益	224,593	182,203
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	223,638	181,467
非支配株主に係る四半期包括利益	954	735

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	350,131	276,244
減価償却費	54,648	43,364
減損損失	—	291
のれん償却額	10,060	10,060
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	13,482	65,771
賞与引当金の増減額 (△は減少)	18,616	3,248
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20,680	△40,054
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,454	△6,321
受取利息及び受取配当金	△125	△100
支払利息	6,999	6,460
違約金収入	△27,772	△38,905
持分法による投資損益 (△は益)	1,219	638
有形固定資産売却損益 (△は益)	△213	—
固定資産除却損	1,735	154
売上債権の増減額 (△は増加)	30,919	55,862
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△83,606	△3,244
未収入金の増減額 (△は増加)	△183,481	△68,380
前払費用の増減額 (△は増加)	△274,369	△264,360
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△10,231	14,102
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△165,602	61,740
仕入債務の増減額 (△は減少)	△61,255	△72,573
未払金の増減額 (△は減少)	△30,780	22,821
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	151,553	△56,810
その他	△18,585	△30,681
小計	△228,884	△20,671
利息及び配当金の受取額	125	100
利息の支払額	△7,107	△6,410
法人税等の支払額	△69,764	△220,056
違約金の受取額	150,451	209,560
営業活動によるキャッシュ・フロー	△155,179	△37,477

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△27,647	△18,709
有形固定資産の売却による収入	235	—
無形固定資産の取得による支出	△44,772	△37,927
投資有価証券の取得による支出	—	△6,000
貸付けによる支出	△7,800	△1,000
貸付金の回収による収入	3,070	5,255
敷金の差入による支出	△713	△5,723
敷金の回収による収入	691	147
投資活動によるキャッシュ・フロー	△76,934	△63,958
財務活動によるキャッシュ・フロー		
非支配株主への配当金の支払額	—	△1,046
短期借入金の純増減額 (△は減少)	694,665	50,000
長期借入金の返済による支出	△133,998	△100,000
配当金の支払額	△133,670	△133,747
リース債務の返済による支出	△17,908	△8,903
財務活動によるキャッシュ・フロー	409,087	△193,697
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△3
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	176,973	△295,136
現金及び現金同等物の期首残高	858,203	971,884
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,035,176	676,748

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	IP & Mobile ソリューション 事業	ドキュメント・ソリュー ション事業	コンサルティング事業	
売上高				
外部顧客への売上高	4,447,032	948,877	1,253,693	6,649,603
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,062	6,922	3,223	23,208
計	4,460,094	955,799	1,256,917	6,672,812
セグメント利益	37,621	166,392	132,989	337,003

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	337,003
セグメント間取引消去	1,464
のれんの償却額	△10,060
四半期連結損益計算書の営業利益	328,407

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	IP & Mobile ソリューション 事業	ドキュメント・ソリュー ション事業	コンサルティング事業	
売上高				
外部顧客への売上高	5,276,875	869,702	1,107,173	7,253,751
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,658	8,440	3,493	27,592
計	5,292,533	878,143	1,110,667	7,281,344
セグメント利益	125,452	97,455	69,135	292,044

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	292,044
セグメント間取引消去	363
のれんの償却額	△10,060
四半期連結損益計算書の営業利益	282,347

3. 報告セグメントの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「IP&Mobileソリューション事業」セグメントにおいて遊休資産の減損処理を行っております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において291千円であります。